進路ニュース 第3号

東京都立広尾高等学校 進路指導部

令和2年 4月22日 発行



積極的な情報収集を! ~今、出来ることを大切に~

進路ニュース第2号では、<u>来年の3月卒業=新しい進路へ進む</u>、何らかの形で入学者選抜や採用試験が行われることは変わらない。全員に等しく与えられている、1日24時間をどのように使うのかは皆さん次第である。ことをお話ししました。そして、①規則正しい生活、②自学自習、③積極的な情報収集の3点の徹底を、改めてお願いしました。

今回は、③積極的な情報収集について、今皆さんが出来ることを本校に入っている情報を交えながらお話ししたいと思います。

1) ホームページ等を見ていますか?

今までの進路活動といえば、実際に自分が大学や短大、専門学校に足を運ぶ「オープンキャンパス」が 基本でした。しかし、外出自粛要請がなされている状況ではそれは不可能です。(そもそも、学校側が延期 や中止を発表しています。)

すでに志望校が決定している場合は、学校案内等のパンフレットの請求など始めていると思いますが、まだ決まっていない…そんな人も含めて出来ること。それは、ホームページ等などのインターネットを通した資料検索です。受験の出願に際してインターネットを使用する学校はここ数年でかなり増えましたが、学校案内は冊子のほうが多いのが現状です。しかし、こういった状況の中で「オンライン学校説明会」(明治学院大)や「web 体験授業」(東洋大)など様々な取り組みが始められています。後日、配布する「進路のてびき」にも掲載していますが、以下の点に着目しながら、複数の学校を比較してみましょう。

- ① 志望する学校のカリキュラム、修業年限など
- ② 模擬授業

③ 所在地·交通

④ 施設・設備

⑤ 取得資格

- ⑥ 学費(授業料の他、実習費、教材費など)
- ⑦ 奨学金や、優待制度(授業料免除など)の有無
- ⑧ 留学制度

2) もう入試は始まっている?

皆さんには、3年0学期ということで2月に進路学年集会を開いて、入試に向けてのお話をしたところです。 1)のオープンキャンパス、説明会などへの参加や受験勉強を1年生のころから始めているかと思いますが、 入試制度によっては本当の意味で入試が始まっている場合があるのです。

例えば、先日、立教大学より 2021 年度の指定校推薦入学から英語資格・検定試験のスコア提出を必須化するという連絡がありました。つまり、もし本校が指定校になった場合、出願初日までに英語資格・検定試験の条件をクリアしていなければ推薦が出来なくなります。多くの資格・検定試験が試験~合格発表まで2か月要することを考えると、今のうちに受験して結果を出さなければ間に合わないということになります。もう入試は始まっているのです。

河合塾 校外模試 本日17時 申し込み締め切りです!

受験料等の入金も忘れずに!

(4月24日(金)までに、入金確認に関するメールを送信します。)

今後も、様々な情報を発信していく予定です。 Classi および学校 HP を常に確認してください!